

サロン・相談・情報ガイド

Vol.2



ふるさとの人と話したい、ふるさとの事について語り合いたいけどどこに行けば福島の人に会えるのかわからない。専門家の方に相談したいけどどこに聞いたらいいかわからない。帰還希望だけども心配etc... そんな福島県県外避難者の皆さんへ宮城で、そして福島で活動しているサロン、団体、専門機関および情報提供先をセレクトしてご紹介します。

双葉会

双葉町の方へ



拠点を開設。定期的な活動の足掛かりに

双葉町から宮城県に避難された人たちで結成した自治会が「双葉会(そうしょうかい)」27世帯約45名が参加しており、これまでも学食会や忘年会など、時節に応じてさまざまなイベントを実施してきている。1月には再集区内に活動拠点を設け、今後は定期的にお茶会や和菓子などを行っていく予定。代表を務める笠原さんは、「会員の皆さんの要望や悩みを聞いて、何をやるかを話し合ってきた。双葉町から宮城へ移ってきた人は242名いるが、まだ会えていない人も多い。皆さんが集まれる、声を聞ける場を作りたいけど各々の事情、気持ちもあってのことだから」と配慮も忘れない。町のホームページでイベントの告知も出ているので、双葉に所属のある人で参加希望者はまずは双葉町役場のかい伊を確認ください。
<http://www.town.fukushima-futaba.lg.jp>

双葉会 代表/笠原 梨夫
拠点所在地/仙台市青葉区五橋

フレンドリー東北

大熊町の方へ



仙台市を拠点として東北一円に会員多数

大熊町から東北各地に避難された方々で運営しており、年間で約10回程度交流会を開催。仙台を中心にしながら会員のいる地域に赴き、会員が参加して、季節の食糧などを楽しみながら近況報告や議員懇談会の開催など、行政の情報交換の交流会を実施している。会員制だが、大熊町の方であれば、会員以外でも申し込み可能。会場もその都度、セレクトしており会員各位の情報を基に開催場所なども適宜決定後、大熊町のホームページ等で参加の呼びかけを行っている。「大熊町の現状を踏まえたうえで思うのは、今、暮らしている地域も現状の縁があって住んでいる。今いる地域の人との“縁”も大切にしなが自分からその輪の中に参加すること、持っているだけでは何も解決はない」と会員の木幡さんの思いが溢れる。
<http://www.town.okuma.fukushima.jp>

フレンドリー東北 会長/木幡幸夫
拠点所在地/仙台市青葉区

福島県内で支援している団体・活動をセレクト

特定非営利活動法人 大熊町ふるさと応援隊 大熊町

2017年には、仙台市内において「大熊町の未来」を実現、時間の経過と共に変わっていく町の様子を伝えるべく、スタジオツアーや町内バス乗車、通学の旅行などを常時行っている。



福島県仙台市若菜町八巻台2丁目3-6
八巻台グリーンハウス
URL: npookuma@gmail.com

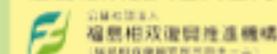
ままかフェ

久しぶりに帰郷に際して生活をされる方や、帰郷に際する不安や悩みをお持ちの方など、ふくしままで足を運ぶ方が多いと感じる場所、子どもと一緒に参加もOK。訪問スタッフもいるので安心。福島、郡山、白河、いわき、海防線、二本松まで実施中。



特定非営利活動法人ピースふくしま
ふくしま子ども支援センター
福島県福島市北田町17-8 アーバン横山1F
電話 024-573-0150

福島相双復興官民合同チーム



復興生活者により提供された事業者からの、帰還や再出発での事業再開、再建に向けた志業を行う自治体との協働、再建計画や支援事業の取組、申請補助から事業の遂行や管理のお手伝いもしてくれる。

コールセンター 024-602-1117
<https://www.fsrt.jp/>

事業支援

ふくしまのつながる相談室 toiro

避難生活をされている方々の悩みや思いに寄り添い、解決に向けてのお手伝いをしてくれる相談室。相談者の相談も可能(匿名可)。特に、県外避難者されている方のごくへの人材支援、情報提供も実施している。



一般社団法人ふくしま連携復興センター
福島県福島市青葉町1-7大町ビル2階
電話 024-573-2731
休週 月・水 10:00~17:00

福島求人支援チーム

福島県内を中心に就職 転職希望者への支援サービスを提供。就職相談や転職費用の支援のほか、移住者を取り上げたWebサイト(HOOK)や求人検索アプリ「福島県求人byスタンバイ」を開発。



0120-910-195
HOOK
<https://fukushima-hook.jp/>

就職

環境再生プラザ

福島県環境再生の歩みや経験、0円就職者の職業再生に関する情報を伝える拠点。パネルや型紙提供、専門スタッフによる相談や相談の場、市町村や学校等への専門知識や様々な企業、イベントでの移動販売も実施している。



福島県福島市南町1-31 1階 10:00~17:00
(月曜定休、祝日の場合は休日)
電話 024-529-6668
URL: <http://sosen.envy.go.jp/plaza/>

ふくしま生活・就職応援センター

県内7方面(郡山、白河、色原、海防線、いわき、白河、喜望山)において、東日本大震災により被災された方々の求職支援や企業とのマッチング等を実施。また、避難者の方々の生活再建に向けた相談も受付けている。

郡山/郡山駅前1-14-21 郡山南ビル8階
電話 024-925-0811
白河/白河駅前1 NTT白河ビル1階
電話 0248-27-0041
色原/色原市若菜町千石6-5 色原福祉社会福祉会館2階
電話 0242-27-8258
海防線/霞町西町地区会館1-1 和光ビル2階
電話 0244-23-1299

いわき/いわき市平字番本15 県いわき市庁舎西付会館1階
電話 0246-25-7131
白河/宮城野区宮野下町1丁目広域44-3 広域ならびオフィス2階
電話 0240-28-0838
郡山/宮城野区宮野4丁目553-2 宮野会館2F
電話0240-23-7880
Fターンウェブサイト <https://www.fum.jp/>

就職生活

お知らせ

「民間賃貸住宅等家賃への支援制度」について

避難者県外域外から避難されている方に対する住宅支援として実施している民間賃貸住宅等家賃補助事業は、平成31年3月31日をもって終了。補償金の請求書はH31年4月15日まで、お忘れ出さず、期日までに請求書が届かない場合は、補償金が支払われない場合があるので注意。

福島県民営等増進事業センター 申請受付窓口
電話 0800-800-0218, 0800-800-0261, 0800-800-0273

記載しているサロン・団体等へのお問い合わせは...

相談ダイヤル

080-9259-7049

相談メール f-soudan@renpuku.org

URL <https://www.renpuku.org/> (HP)

開設時間 毎週 火・水・金曜日 11:00~18:00

※祝祭日・お盆・正月の場合はお休みとなります。

福島県県外避難者相談センター

【宮城拠点】

橋下駅前法庫・毎週金曜日(公園1出口から徒歩約5分)

※該センターは一般社団法人ふくしま連携復興センターからの委託により一般社団法人みやぎ連携復興センターが運営しています。



一般社団法人
みやぎ連携復興センター

〒980-0014 宮城県仙台市青葉区本町3-1-17 やまふくビル3階

交流サロンさくら

柴田町

楽しいひと時を過ごせるサロン



たくさんの幸せを呑み込んでしまった東日本大震災から8年、「絆」があって柴田町に避難された女性も震災当初の300世帯ありから、現在は30世帯未満となっている。毎月お茶会のみならず、当時住んでいた地域について話し、サロンコンサートの際には「傾聴ボランティアほのぼの」の方と語り、自然に笑みが溢れるようになった。町内の山崎製パン仙台工場では、毎年企業貢献事業として「クリスマスケーキ」のプレゼントを実施。里心に帰っておいしくケーキを頂いている。

柴田町社会福祉協議会
柴田町大字船岡字中島68
サロン開催場所/柴田町地域福祉センター
電話 0224-58-1771

なみえサロン

浪江町の方へ

岩沼市に2018年に出来たサロン



かつてのお米屋さんの看板が残るテナントの一画を手作りでリフォームした地深い内装、陽光の差し込みでの茶話会の他、町民の皆さんのご希望などを取り込み、楽しい時間を共有できるようになっている。また、岩沼市における防災・被災の啓蒙を学んだり、健康増進や交際の企画を毎月1回実施している。浪江町の方を中心に、これまでの交流で繋がりのある双葉町や南相馬市の方なども参加している。町の復興支援にも参加しているのが嬉しい。

JOCA東北事務局
岩沼市中央2-3-10
電話 0223-35-7351
サロン開催場所/同上

ふくしま 仙台駅前サロン

仙台駅東口

おでかけや広域交流会の企画も



2017年10月より月2〜3回、開催されているサロン。太白区中央市民センターなど仙台市内の公共施設を会場として、なみえ焼きそばを全員で作ったり、絵手紙教室を行ったり、生け花をしたりしながら交流が深まっている。月1回みんなで揃って外出する「おでかけサロン」や、年数回程度、宮城県外の避難者との広域交流会も実施。福島から宮城県内に避難された方の再会・交流の場、地域社会に触れるきっかけの場となっている。

一般社団法人 東北圏地域づくりコンソーシアム
仙台市若林区土樋254ニューメゾン土樋201
サロン開催場所/太白区中央市民センターなど
電話 022-363-7550

きびたん's

原中央

乳幼児母子のためのサロン



震災の影響で福島県から転入してきた乳幼児親子や福島出身で福島を応援している乳幼児親子を対象にしたサロン。これまで延べ約1,000人が参加しており、母子で参加するサロンのため、館内には乳幼児向けおもちゃもあり、子育て支援ボランティアや学生が見守りしてくれる中で、子育てや悩みなどについて気兼ねなく話せる、憩いの場所になっている。毎月1回、開催しており、季節行事や屋外での活動なども行っている。参加は無料ですが定員は15組、事前申し込みが必要。

一般社団法人 マザーウィング
サロン開催場所/
指定管理施設/仙台市子育てふれあいプラザ原中央(0273-8400)
仙台市青葉区原中央1丁目8-6 仙台市児童福祉センター4階(0273-8400)
電話 022-772-7341(3F05号室・託児室)

専門機関および情報提供先一覧

賠償に関することや法律に関して相談できる専門機関および、宮城県内への移住に際しての情報提供や公営住宅の入居募集、住宅購入時の融資関係など住まいに関するの情報提供先をセレクト。

■原子力損害賠償・廃炉等支援機構

原子力損害賠償に関する専門機関
【相談予約】0120-330-540
【年末年始を除く年中無休】9:30〜17:00
【電話による無料相談受付】0120-013-614
【日曜・祝日を除く】10:00〜17:00

■宮城県住宅供給公社

宮城県の公営住宅の募集も4月実施
仙台市青葉区上杉1-1-20ふらさとビル1F
電話 022-224-0014

■公益財団法人 仙台市建設公社 募集課

仙台市公営住宅の募集も4月実施
仙台市青葉区宮城分館3-10-10
https://sendai-kensetsu.jp/

■宮城県司法書士会

住所に一度お問い合わせ
仙台市青葉区春日町8-1
電話 022-263-6755

■住宅金融支援機構 東北支店 東北復興支援室

住宅を再建したいときに相談したい
仙台市青葉区大平1-3-18
お客様コールセンター(災害専用ダイヤル) 0120-086-353

福島大学人間発達文化学類 同窓生委員会

福島大学
同窓生

宮城県内5カ所に支部あり



福島大学人間発達文化学類同窓生委員会が正式名称で会員相互の親睦と交際の興隆に貢献することを目的とした会。教員や学生や人間発達文化学類等の卒業生と、その前身の福島県立総合学校や学芸学部などの卒業生や修了生を会員としている。仙台支部を始め、大沼原支部、栗原支部、本吉支部、吉川支部と県内各地にあり、それぞれで年数回、交流の機会を持っている。参加資格は、同窓生の卒業生であること。詳しい内容など、興味のある卒業生は、まずはHP(<http://gohou.dousou.fukushima-u.ac.jp/>)を参照して欲しい。

福島大学人間発達文化学類同窓生委員会
事務局所在地/福島市舟形町4-30田なかプランニング内
電話 024-529-7081
メール gohou@khd.biglobe.ne.jp

うつくしまサロン

岩沼市

バラエティに富んだ内容のサロン



岩沼市とその近郊に避難された避難者の方を対象に毎月1回、開催されるサロン。茶話会をベースにしつつ、バーベキュー大会や生け花教室、餅つき大会など四季折々のイベントを行い、双葉や南相馬、浪江の方など約20名が参加。漬物を持ち込まれる方もおり、イベント時には道具を用意する人、仕込みや調理をする人など役割分担をしながら実施している。岩沼市スマイルサポートセンターで管理している「いゆめまひつじ」の発芽や花壇整備など活動の幅を広げている。

みやぎ心のケアセンター
仙台市青葉区本町2-18-21ケダダビル303号
電話 022-263-6615
サロン開催場所/岩沼市豊の杜3-4-15あいプラザ

すこやかサロン

青葉区支倉町

2つのサロンを実施



震災発生当初から継続して仮設住宅への訪問やサロン活動等、幅広い支援を行っている。2013年より、仙台病院に隣接する救護センターにて「支倉町サロン」(毎月1回)を開催。ゲストや講師を招いて歌や手芸等のイベントを実施。また、「すこやかサロン」(毎月2回)では、健康体操やレクリエーション等を行っている。どちらのサロンとも福島県から避難された方も多く参加している。

浄土真宗本願寺派(西本願寺)
東北地区災害ボランティアセンター
仙台市青葉区支倉町1-26 電話 022-227-2193
サロン開催場所/同上